

「省エネ市民会議」					
会議年月日	22年6月11日	時間	13:30 ~ 16:00	場所	流山市生涯学習センター(3F)
出席者	春田(記)、大前、筒井、新美、高橋、新田、馬渡、塩幡、山田 (ホワイトボードに向かって時計回り順に記載、敬称略)				
議 題					
1、前回の「省エネ市民会議」概要説明					
9件のケースについて20年、21年の消費電力を分析した。					
2、CO2排出量					
9件のケースについて電気、ガス、水道、ガソリンについてCO2排出量を分析した。					
各世帯のライフスタイルによりCO2排出量と排出割合が異なることが分かる。					
排出量の順番は、電気、ガソリン、ガス、水道・・・。					
* 国、県、市が発表している世帯当たり、1人当りのCO2排出量との関連性がイマイチ不明。					
3、ガスの分析					
9件のケースについて20年、21年のガス消費量を分析した。					
水温と消費量が比例していることが分かった。					
省エネのポイントは如何に効率良く供給水温を上げるかとなる。(余熱、太陽熱・・・の有効利用)					
* 7月度の省エネ市民会議はガスに付いての疑問点を勉強する。					
<疑問点>					
Q1: 平均的な世帯当たりのガス消費量はどのようになっているか?					
Q2: どの様な事をすればどの程度ガスの省エネになるか定量的に知りたい。					
Q3: 都市ガスとLPG(プロパン)のメリット&デメリットは?					
Q4: 電気と都市ガスのメリット&デメリットは?					
Q5: 一定空間を暖房するのに電気、ガス、灯油での比較(料金、CO2排出量)は?					
Q6: ガス器具の熱効率の改善推移(省エネラベルはガスコンロのみ?)					
Q7: エコウイル(ガス発電)について?					
Q8: エネファーム(燃料電池)について?					
Q9: ベストミックスの考え方?					
Q10: 給湯器の待機電力について?(改善推移、省エネ方法)					
7月度の省エネ市民会議					
・日時=7月2日(金)13:00~15:00					
・場所=京和ガス(株)本社 受付会議室&ショールーム					
・講師=京和ガス(株)松浦常務(ガスの疑問点について解説)					

以上